

# 九州大学公開講座



## 受講者募集

# 知っておかねば! 国をまたがる環境問題、 自然災害

### 公開講座概要

近年の環境問題は、地球温暖化のように世界中に被害が広がる問題や、加害国と被害国が異なる越境大気汚染、越境海洋汚染問題のように、「広域化」という点に一つの特徴があります。他方、災害についても地球規模での温暖化による海面水位の上昇により、高潮や津波の被害を受けやすくなる地域は世界中に存在します。また、我が国の東日本大震災で発生した震災漂流物は世界各地へ広がっています。本公開講座では、広域化する環境問題やそれに起因する災害問題、人のつながりなどについて、最新の研究動向を交えて分かりやすくお話しします。

※受講者には、公開講座終了後に修了証書をお渡しします。

日時／平成25年

**12月7日(土)・12月14日(土)**  
13:00～16:40      13:00～16:50

場所／**天神チクモビル 6F大ホール**  
(福岡市天神3-10-27)



**参加費無料**  
(先着150名様)

申込期間／平成25年10月1日(火)～11月29日(金)

※定員になり次第締め切らせていただきます(定員150名)。

### 公開講座プログラム

平成25年12月7日(土) 13:00～16:40

開会挨拶 13:00～13:10

出光 一哉 教授

九州大学大学院工学研究院エネルギー量子工学部門  
附属循環型社会システム工学研究センター

講演1 13:10～14:40

「微粒子が引き起こす気候変動と大気汚染」

竹村 俊彦 准教授

九州大学応用力学研究所地球環境力学部門

休憩 14:40～15:00

講演2 15:00～16:30

「東アジアの越境海洋環境問題」

柳 哲雄 九州大学名誉教授

九州大学応用力学研究所東アジア海洋大気環境研究センター

平成25年12月14日(土) 13:00～16:50

講演3 13:10～14:40

「震災漂流物が明らかにした海の道、  
国を超えてつないだ人の輪」

清野 聡子 准教授

九州大学大学院工学研究院環境社会部門、附属循環型社会システム工学研究センター

休憩 14:40～15:00

講演4 15:00～16:30

「高潮災害 — 発生メカニズムを知る —」

山城 賢 助教

九州大学大学院工学研究院附属アジア防災研究センター

閉会挨拶 16:40～16:50

大塚 久哲 九州大学名誉教授

九州大学大学院工学研究院社会基盤部門、壬子会会長

お問い合わせ  
お申込み先

〒819-0395 福岡市西区元岡744 九州大学大学院工学研究院附属循環型社会システム工学研究センター  
担当／境 ツヤ子、中山 裕文  
[TEL] **092-802-3560** [FAX] **092-802-3561** [E-mail] office@ries.kyushu-u.ac.jp

主催／九州大学大学院工学研究院 附属循環型社会システム工学研究センター

共催／九州大学大学院工学研究院社会基盤部門、同環境社会部門、同附属アジア防災研究センター  
九州大学土木系教室同窓会(壬子会)

九州大学

RIES  
RESEARCH INSTITUTE OF  
ENVIRONMENT FOR SUSTAINABILITY

